

海洋関連人材キャリアパス開発プログラム キャリア開発室と活動実績のご紹介

■プログラムの背景

東京海洋大学は、我が国唯一の海洋の総合大学として、我が国が海洋立国として発展するための一翼を担うことを重要な使命とし、海洋に関する教育研究、人材養成、および社会貢献・国際貢献に取り組んできました。海洋における観測・調査業務等には高い専門性が要求されますが、大学院において博士号を取得した人材は必ずしも多くはありません。また、同業務は、計測・分析機器の急速な進歩と、気候変動等のグローバルな事象を対象とした国際標準化と高精度化の進展が著しく、第一線の研究現場との相互交流による業務水準の向上、および人材育成・供給が喫緊の課題となってきました。しかしながら、人材育成としてのポストドクター（PD）や博士後期課程学生（DC）に対するキャリア形成支援は、必ずしも十分だったとは言えない状況にありました。

■「海洋関連人材キャリアパス開発プログラム」の概要

平成 23 年度に、文部科学省科学技術人材育成補助金「ポストドクター・インターンシップ推進事業」（現ポストドクター・キャリア開発事業）に採択され、PD および DC のための「海洋関連人材キャリアパス開発プログラム(R-MaST)」が開始されました。本学の特色の一つである海洋の観測・調査や環境アセスメント分野に関わる企業等との連携強化を手始めに、企業等のニーズを踏まえつつ、博士人材とのマッチングを開始しました。平成 24 年度からは、海洋の観測・調査分野以外にも範囲を拡大し、多様な業界との連携と高度専門技術者の育成体制の整備等により、PD および DC のキャリアパスの多様化を推進しています。

■実施体制

平成 23 年 10 月に、海洋観測支援センター内に「観測・調査等キャリア開発室」を設けて取り組みを開始し、平成 24 年度からは本学が教育・研究の対象とする全分野に事業対象を拡大しました。また、平成 25 年 4 月の改組では、全学組織である「キャリア開発室」に移行し、副学長の直轄組織としての事業運営および管理体制を計画より 1 年前倒しで実現しました。

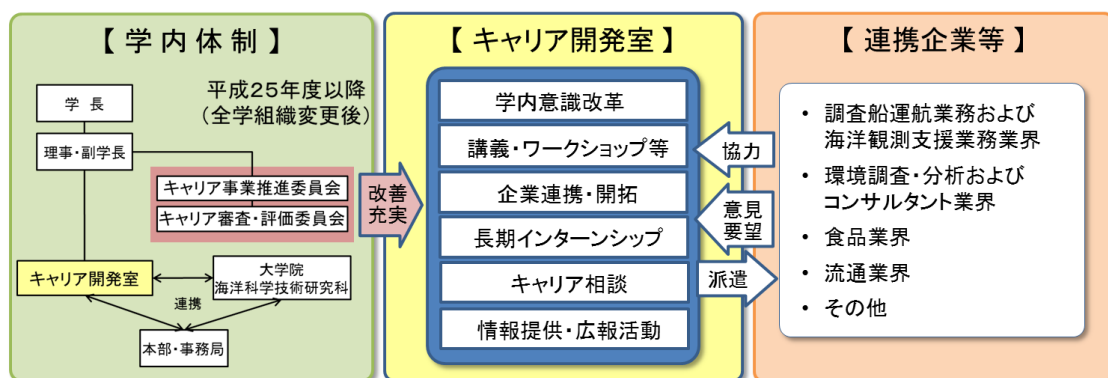


図 1 キャリア開発事業の概要図

■プログラムの実施状況

● 個別訪問による学内意識改革の推進

各研究室の教員、PD および DC に対する取材等を通して、キャリア開発事業の周知を図ると共に、ホームページ掲載等によって学内外へ情報発信する仕組みを平成 24 年度から開始しました。平成 25 年度からは、特任教授が全教員の研究室を訪問し、PD および DC の状況把握ならびに本事業の趣旨説明および長期インターンシップ制度の紹介等に努めています。

● 講義・ワークショップを正規科目として単位化

企業等から講師を招聘し、ビジネスルール、知的財産管理、技術経営等々に関するワークショップやセミナーを平成 24 年度から開始しました。平成 25 年度には、「高度専門キャリア形成論」として統合し、年 10 回程度開催する正規科目化することで、DC および MC に単位付与を可能にすると共に、養成者としての登録を開始しました。

平成 26 年度からは、キャリアデザインに関する講義をシリーズで実施し、PD および大学院生にキャリア形成の重要性を認識してもらうと共に、キャリア相談と連携して支援の充実を図っています。

	講義タイトル	講義目的
第1回	将来の働き方の選択肢と就職を考える	自分の夢や目標に向けて将来構想を展望し、自分らしい働き方を実現するためのキャリアデザインを考える。
第2回	いま企業が求める人材とは	社会と企業の変化について分かり易く解説し、アセスメントで自分の就職に対する準備度を知る。
第3回	社会人基礎力をつけよう！	「社会人基礎力」とは何かを学び、自分の「社会人基礎力」を診断して、その強化手法を学ぶ。
第4回	就活成功への心得と実践	自分が成長できる企業をどう見つけ出し、自分の価値をどう企業に売り込むのかを学ぶ。

平成 26 年度キャリアデザイン講座シリーズ



グループ形式のキャリアデザイン講義



企業の第一線で活躍する博士による講義

● 企業連携の強化および開拓の推進

長期インターンシップの受入れ、および講義・ワークショップへの講師派遣等を、企業と連携して実施する仕組みを構築しました。また、当初から継続しているキャリア懇談会では、企業等との連携強化と企業ニーズの収集も図っています。特任教授が連携企業へ定期的に訪問するほか、新規開拓のための訪問も継続しています。これ迄にさまざまな業界で 60 社を訪問し、そのうち 26 社から長期インターンシップ受入を含む本事業との連携の意思表示を戴きました。（平成 27 年 7 月現在）

● 長期インターンシップ実績および企業等への就職状況

平成 27 年 7 月現在

実績	PD	DC
長期インターンシップ派遣者数	10名	6名
受入企業等へ就職した人数(内数)	4名	3名

長期インターンシップの実績(累計)

個別指導・事前講習と共に実施している長期インターンシップの実績および受入企業等への就職の状況は、着実に成果を上げてきました。当初から、長期インターンシップ修了者に対しては、就職に関するきめ細かいアドバイスとサポートを原則とし、キャリア相談を継続実施しています。（表中の人数には、長期インターンシップ実施中および就職予定者を含む）

● 共同調査および事業委託による企業との交流を継続

海洋の観測・調査分野において、本学練習船を利用した企業等との共同調査・事業委託を、平成 24 年度から開始しており、寝食を共にする交流は、PD および DC の意識改革に効果をあげています。

お問い合わせ先

東京海洋大学 キャリア開発室
〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

TEL 03-5463-0575 / E-mail career@m.kaiyodai.ac.jp

ホームページ <http://www.kaiyodaicareer.com>

博士人材のキャリア開発
海洋関連人材キャリアパス開発プログラム